

KEYWORD

# 未来に向けた都市の環境づくりと、持続可能な財源の両立を!!

公共施設を現状のまま維持するためには、毎年20億円もいる!?  
行政のコスト削減と住民の暮らしを守る環境整備を、同時に考えます。

## 提案その7

子どもも高齢者も一緒に利用!  
公共施設の統廃合と削減

老朽化施設の統廃合で施設を合理化。利用状況をデータ収集し、個別カルテとエビデンスに基づく政策根拠の開示と、多様な住民の意見を入れた**住民合意による手続き**を求めます。

## 提案その8

心地よい都市化の進展と  
長期的に良好な住環境の整備

緑が減ると心地よい都市にはなりません。**宅地に緑を増やす優良住宅認定制度**に取り組みます。**駅周辺は歩行者優先の整備**を求め、**安全確保と商業活性化の両立**を図ります。

## 提案その9

ごみ処理費用の削減のため  
住民の参加協力を促す仕組み

**1kgあたりのごみ処理費用は20円**。可燃ごみの重量が**1割減**るだけで年に3000万円も削減できます。古紙回収や生ごみのコンポストを最大限活用すると、**ゴミ重量は半分にできる試算も!**



英語教育の向上のため外国人指導助手の採用拡大・緊急時の情報提供のための民間(Yahoo,Google)との防災協定を締結・公共施設の維持管理・更新の計画推進・過剰負担の市民プール廃止、名古屋市との温水プール実現・防犯灯や道路照明灯などのLED化・行政職員の熊本地震被災地視察・災害ボランティア受け入れ態勢の改善・SNSを活用した情報配信・議会のペーパーレス化・東庁舎1Fの食堂跡地利用のサウンディング調査・その他

## 桂川将典 プロフィール

昭和53年生まれの43歳。聖英学園師勝はなの樹幼幼稚園、師勝西小学校、熊野中学校、西春高等学校、立命館大学経済学部を卒業。  
システムエンジニアとして5年の会社員生活を送る。北名古屋市への合併を機にローム株式会社を退職、2006年に27歳で初挑戦し、当選。以後、様々な実績を積み上げ、現在4期目。

## ゴミ拾いウォーキング

コロナ禍の最中から1年以上、後援会を中心に健康づくりのウォーキングを兼ねてゴミ拾い活動をしています。参加資格は問いません。ぜひお気軽にご参加ください。  
日時 毎週日曜日 午前8時~10時  
集合 徳重名古屋芸大駅ローソン100  
<https://red-penguins.com>



## NO!! 選挙カー

選挙カーを使わず、自転車で市内を回っています。



政策や普段の活動など、詳しくは本人までお気軽にご質問ください。  
桂川将典(本人)を派遣します。本人直通の連絡先までどうぞ!

090-8532-6156 Web <http://katsuragawa.info>  
E-mail [support@katsuragawa.info](mailto:support@katsuragawa.info)

チラシ印刷などの政治活動費用カンパはこちらまで! → お振込先:桂川将典後援会 カツラガワマサノリ コウエンカイ ゆうちょ銀行 金融機関コード:9900 店番:089 預金種目:当座 店名:〇八九 店(ゼロハチキユウ店)口座番号:0204828

桂川将典後援会会報2022年3月号外/編集 桂川将典後援会/発行 令和4年3月1日/住所 北名古屋市鹿田神明附10

For Our Future!!



北名古屋市議会議員

# 桂川将典

かつらがわ まさのり

# ベッドタウンから、文教都市へ!!

ただ寝に帰るだけのベッドタウンではなく、「ここに生まれてよかった」と思えるまちがいい。

大半の市民の方は、昼は名古屋で働き、夜に北名古屋へと帰ってきます。そんな北名古屋市のイメージは「ベッドタウン」。このイメージを、より良いものへ、変えられないものでしょうか? 例えば、「文教都市」。ただのベッドタウンだというだけではなく、「文化」と「教育」を中心にした文教都市はどうでしょう? 今ここに住んでいる私たちが、そして子どもたちが、ふるさととして誇りを持てるような、まちのすがたにしたい。子どもたちが、それぞれ未来へ大きく羽ばたき、個々の才能を最大限に活かし、安心して存分に活躍できる。今の世界をより素晴らしい世界へと変えていく。そんな子どもたちを世界へと送り出す、誇りのあるまち。私の両親が移り住み、自分自身が生まれ育ったまち。そしてこれから妻と共に娘を育てていくまち、北名古屋。北名古屋の未来への想いを込めたレターを作りました。政策の提案をぜひ一度お読みいただき、皆様からの様々なご意見、アイディアをお寄せください。



パパになりました!

桂川将典

## 北名古屋の子どもたちの英語力はスゴイ！ さらにタブレットを上手に活用してみよう！

これまでの日本の英語教育は「読む」「書く」に偏っており、話せない英語だったとよく指摘されています。これから必要なのは、「話すための英語」です。日本の国際競争力が年々低下し不安も広がる中で、英語の重要性は相対的に高まっています。子どもたちのために、**話せる英語を身に付けられる英語教育が欠かせません。**文科省の「生徒の英語力向上推進プラン」では令和4年度には**中学校3年生の60%に英検3級相当の実力をつける**ことを目標にしています。北名古屋市ではこどもたちと先生がたの努力により、令和4年度目標

の「中学校3年生の6割が英検3級相当」目標を見事に達成。**北名古屋市では、日本でトップクラスの英語教育の結果が継続的に出ています。**しかし、**学校で話せる英語を身に付けるにはもう少し効率アップを狙いたいところ。**奇しくもコロナ禍によって**学校に1人1台のタブレットが導入され、学習環境も変化しました。**タブレットはくりかえし「聴く」ことの練習に最適です。正しい発音のフレーズを繰り返し聴きとるトレーニングで耳が育つことで、どんどん「話す」ことができるようになっていきます。

これは、赤ちゃんが言葉を覚えるのと同じ仕組みです。この聞き取りをいつでも・どこでも練習できる道具として、タブレットを徹底的に活用することを提案していきます。また、同時に**英語はあくまでもツールのひとつ**です。これからの社会では、様々な、異なる相手の文化や立場を十分に尊重した上で、自分がどうしたいかを的確に伝える力も重要です。**進学や就職のためだけに学ぶのではなく、将来の可能性を広げ、自分やまわりの人々を幸せにするための、本質的な「学び」が得られる学校教育**にしていく必要があります。



### 提案その1

**タブレットを活用した自己学習ドリルの導入を推進します！**

小・中学校で習う知識はすべての基礎です。**コロナ禍での学業の保証のため**にもタブレットを活用し、**自己学習ドリル**で知識を身につけられます。興味と関心の高い子どもには、**より高度な知識を得る機会**の提供を目指します！

### 提案その2

**使える英語を目指して、弱点の「聴く」「話す」力を伸ばします！**

第2外国語を話すためには、繰り返し耳で聞くこと、発話することが必要です。**英語力の更なる向上のため、語学アプリの利用や海外とのオンライン英会話など、タブレット活用による英語を使う体験の創出**を目指します。

### 提案その3

**グローバル社会とリモートワーク鍵はコミュニケーション能力**

コロナ禍で急速にリモートワークやオンライン会議が普及しました。非対面でより重要になるのは**コミュニケーション能力**。カギとなる**「挨拶」「傾聴」「質問力」「共感表現」**の力を伸ばすための教育機会の提供を目指します！

KEYWORD

# グローバル社会に羽ばたく 子どもが育つまち、北名古屋へ！

KEYWORD

# たのしく、おもしろく、ためになる。 みんなが笑顔になれる北名古屋へ！

## 住民ひとりひとりの努力が報われる みんなが笑顔になれる共生のまちづくり！

共働き世帯は年々増加し、30年前とは逆転。今や**夫婦世帯の7割は共働き**。しかし、家事・育児の負担はまだ母親に偏りが大きく、負担軽減が急務の状況です。「**育児には休みというものはありません**。公的な育児支援がなければ生活はほぼ不可能です。私自身も、共働き世帯の父親として家事・育児に日々取り組んでいますが、活動の合間にこのチラシを作るだけでも手一杯、毎日がギリギリ…一時保育をフル活用してもまだ足りません。**待機児童ゼロの維持**は勿論、**家事や育児に限界を感じたときすぐに駆けつけてサポートしてくれる「子育てSOSサービス(高崎市)」**など、子育て

への支援充実が必要です。さらに、**65歳以上の高齢者は約24%で約4人に1人**。1人世帯高齢者は市内で約5000世帯弱、**孤独死や老後の生活の孤立など、老後が心配だ**という声も少なくありません。このような問題を当事者が個人の自助努力だけで解決していくことは大変困難です。行政がハブとなり、市民同士の交流や接点・窓口を増やすことで、**お互いに困難があればすぐに助け合う事ができる安心のまちづくり**を目指していきます。**子どもに優しいまち**は、**お年寄りにも、ハンデがある人にも、困っていない人にとっても、みんなに優しいまち**です。



### 提案その4

**市民協働の推進のためにも活動を褒めて伸ばす制度化を！**

地道な地域活動を一生懸命やっている人が認められ、誇りを持つ社会を目指し、簡易な**住民表彰制度**を新設してシビックプライドの醸成と**市民協働・地域活動の活性化**に取り組みます。

### 提案その5

**地域活動を小学校区を軸にして人の輪をつなぎ、安心なまちへ！**

地域課題の解消のために、**小学校区を軸に自治会連携を進め、空き巣対策、防災活動、コミュニティスクール、地域部活など、安全・安心な地域づくり**によって、**小規模多機能自治**を推進します。

### 提案その6

**北名古屋市の魅力発信！広報力の強化は官民一体で！**

**市の公式LINE**は情報も届きやすく、話題性のあるニュースも好評です。北名古屋市の元気な地域と魅力発信のため、商工会KISPOとの相乗効果を図り、**広報のネット配信と民間連携**を推進します。